

2026 年度大分県職能別交流集会開催要領

I 事業目的（趣旨）

大分県職能別交流集会は社会のニーズに即応し、各職能の課題の抽出及び意見を集約し、職能としての役割の拡大・充実を図ることを目的に、毎年1回開催しています。

さらなる少子高齢化の進展、生産年齢人口の減少における DX や働き方改革の推進など、2040 年に向け、看護を取り巻く環境は大きく変化していきます。

人々がいきいきと健康に暮らしていくことのできる社会の実現のためには、看護職が社会において十分にその力を発揮し、働き続けることができる看護職自身のウェルビーイングが重要となります。

そこで本交流集会は、2040 年の社会や医療の姿を見据え、看護の役割やその実現のために何をすべきかを考えると同時に、誰もがやりがいを実感し、心身ともに充実して働ける働き方や環境づくりについて、ともに考える機会といたします。

II 事業内容

- 1 テーマ 「看護職のウェルビーイングを高める働き方と専門職としてのキャリア形成を考える」
- 2 日時 2026 年 9 月 5 日（土） 9 時 30 分～12 時 30 分
- 3 場所 大分県看護研修会館 （ハイブリッド開催）
- 4 主催 大分県看護協会 3 職能 4 委員会
- 5 参加費 無料 （会場参加の非会員のみ資料代 300 円）
- 6 実施内容
 - 9：30 開会あいさつ （大分県看護協会 会長 玉井保子）
 - 9：35 講演 「看護職のウェルビーイングを高める働き方と専門職としてのキャリア形成を考える」
講師 文京学院大学大学院 福祉医療マネジメント研究科 特任教授 松下博宣 氏
 - 11：05 調査報告 「2025 年度特定行為に関わる看護師等の活動状況調査結果」
報告者 看護師職能委員会 I 委員長 中請千恵子氏
 - 11：15 休憩・移動
 - 11：25 職能別報告・交流 （会場参加者のみ）
内容：2025 年度活動報告、2026 年度活動計画、意見交換
現状・課題を共有し役割発揮に向けた意見交換・新人紹介等(保)、
地域における助産師のプレコンセプションケア活動を学ぼう(助)、
特定行為研修の現状と取組(看 I)、DX について等(看 II)
 - 12：30 閉会

III 問い合わせ先

事業部 TEL：097-574-7117、 FAX：097-545-3751、 Mail：jigyoun@oita-kango.com